

友和

NO. 564

発行日 令和6年4月1日

発行 社会福祉法人 友和の里
〒738-0203

広島県廿日市市友田 218-38

TEL0829-74-2157 FAX0829-74-2154

HP: <http://yuuwanosato.com/>

発行者 常務理事 下川真稔



3月4日・8日・15日・18日に入所部生活介護のホップ・ステップ・ジャンプで4グループに分けて慰労会を行いました。今回は保護者にも声をかけさせていただき、近隣の「わたや」でのお食事会。人数も多いので、あらかじめメニューを決めさせていただきました。「美味しそう」「天ぷら!」「かつ丼がいいな」「アイスも美味しそう」それぞれがメニューとにらめっこ。慰労会当日は、美味しいお食事と保護者の皆様とゆっくりお話ができ、とても楽しい会となりました。来年はどんな内容の慰労会を行うか今から楽しみです。(主任生活支援員 甲斐 真由美)

レクリエーション

入所部では、4月からの新年度に向けて各活動班で手形の桜の木を作成しました。利用者さんの一人一人違う手形で個性のある作品が完成しました。木の幹も利用者さんと一緒に作成する事が出来ました。笑顔でたくさん手形を積極的に付けてくれる利用者さんもいて盛り上がる事ができたかと思えます。
(生活支援員 平田 譲一)



||4月からの新しいチームスタッフ紹介||

ホップ

今年度も生活全般の機能維持を図るため、運動をしっかり取り入れていきたいと思えます。また、活動の時間に自立課題にも取り組み、手先を動かして頂きます。職員のメンバーも変わります。心機一転し、利用者さんとしっかり向き合い、活動に取り組んでいきたいと思えます。

(生活支援員 西川 瑠梨)



ステップ

令和6年度のステップグループのリーダーになりました、検校です。利用者さんの特性に合わせた活動・支援をしていきたいと思えます。よろしくお願ひします。

(生活支援員 検校 司)



ジャンプ

今年度も自立課題と運動を中心に活動していきます。利用者さん一人一人の得意なものを見つけて活動につなげていきます。職員のメンバーも体制も変わります。新しいチームで頑張っていきますので、よろしくお願ひします。

(生活支援員 荒川 渡)

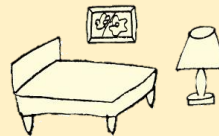




三興もみじ会 寿司ボランティア

三興もみじ会さん発足は約 28 年前、その後地域各所でボランティア活動を続けてこられた同級生の会。友和の里へは 11 回目の訪問となり、今回も握り寿司をつくって頂きました。今年メンバーは 70 歳をむかえるということで、最後の活動になるそうです。おいしいお寿司を長い間ありがとうございました。3 月 13 日の当日の様子を少し紹介します。握り寿司の実演をするのは地域で魚屋を営んでいる小田屋さん。そこへ、からっぽになったお皿を持って何度もおかわりをもらいにいく利用者さんの姿がありました。昼食後はお礼のことばとお菓子の首飾りのプレゼントを受け取ってもらいました。

あんなこと
こんなこと



友和の里に来て三度目の桜の季節になります。朝、出勤して入居者さんの顔を見に行き、ご挨拶すると「おはよー！来たんね！」「オロナミン C 買いにいこー」「今度、病院いつかいね？」「歯医者いくー」「けさ(うんち)出たよ！」「お姉ちゃんが帰ってきたー」「今日のご飯はなんかね？」とさまざまな声が返って来ます。

ある方は私の手をとってトイレへ連れていき、「トイレに行きたいよ」と教えてくれたり、お部屋に招き入れ、ご自分の好きな物を見せてくれたり、テレビのリモコンを渡してチャンネル交換を催促したり、私の手をぎゅっと握って離してくれなかったり…言葉はなくても、いろいろなアピールでのコミュニケーションがあります。一年目は皆さんの予測できない行動に戸惑うこともありましたが、今は何となく皆さんの伝えたい事やちょっと怪しい行動(?)がわかるようになってきました。これからも皆さんが元気に笑顔で過ごせるように、なるべく型にはまらない、入居者さんひとりひとりに合わせた支援をしていきたいなと思っています。

(フレンドホーム看護師 大下 由紀子)

陶芸班

先月は貝通しのゴム作業を中心に行ってきました。職員のほうでは新年度に向けて片付けと準備をしてきました。陶芸班では引き続き干支作りとゴム作業・自立課題をしていきたいと思ひます。外部へ販売に出かけることも少しずつ行っていきたく思ひます。

(主任生活支援員 西川 厚)

療育班

新年度に入りました。療育班では、皆さんの特性や得意なことを活かした自立課題を始めとして、軽作業や運動などを通して得意なことを伸ばしていけるよう取り組んでいきたいと思ひます。よろしくお願ひいたします。

(生活支援員 濱田 吉弘)

創作班

話好きな利用者さんがいて、いつも和気あいあいと会話を楽しみながら作業をしています。話しながらでもしっかりと作業されています。体調が整い利用者さんの休みが少なくなつたお陰なのか、今月の納品は過去最高レベルです。楽しく作業をモットーに、新年度はこのペースを続けられたらと思ひます。

(生活支援員 寄尾 博孝)



貝通し班

おいしい昼食の後は日中活動棟で過ごしています。それぞれ好きな場所に座って、型はめ、パズルなどする人しない人がいます。作業が始まるまでの休憩時間、明るくのんびりした雰囲気の中で、少しでも有意義に過ごしてもらいたいなあと考えています。

(生活支援員 井場 孝行)



ワクワク通信

3月17日の開所日は佐伯国際アーチェリーランドで行われた「パラアーチェリーフェス in 広島」に参加しました。コロナの影響もあり通所部からの参加人数は減ってしまいましたが、参加することができ良かったです。参加できなかった人は友和の里でレクリエーションを楽しみました。今後ともこの様なイベントに参加し楽しみを増やしていきたいと思ひます。

(生活支援員 三宅 将)





グループホーム

3月22日(金) 山口県錦町の『いろり山賊』にて GH 年度末食事会を行いました。皆さん飲み物を片手に外の景色を楽しみながら目的地の山賊へドライブ!到着後はそれぞれ好きな物(山賊焼き・山賊うどん・山賊むすび・しちりん焼き・ギョーザ等)を選ばれ美味しそうに召し上がっておられました。新年度も色々な活動を通してながらグループホームゆうわを盛り上げていきましょう!

(生活支援員 永中 崇裕)

フレンドホーム - 4より



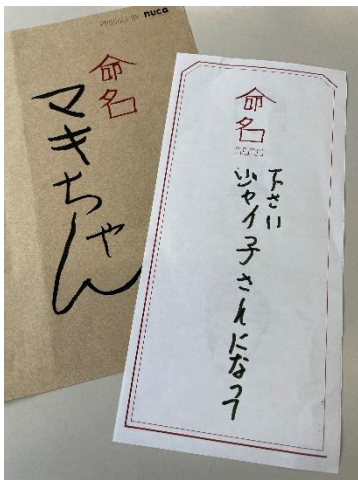
フレンドホームゆうわ年度末食事会
フレンドホームゆうわでは一年間お疲れ様でした!
という事で、皆さんで湯来の団栗亭に行き食事会を行いました。いつもとは違う雰囲気の中、焼肉定食やハンバーグ定食に食後のコーヒーなどそれぞれが好きな物を注文し、あっという間に食べられ満足そうなお様子でした。

春の訪れももうすぐです、また4月からも皆さん元気に楽しく過ごして頂きたいと思います。

(生活支援員 正木 はるみ)

職員研修報告

3月7日・8日、有明コンベンションホールにおいて開催された『令和5年度部会協議会並びに全国支援スタッフ委員会代表者会議（日本知的障害者福祉協会主催）』の「日中活動支援部会」に参加しました。今年度の活動報告に加え年明けに起こった震災の被災地域での支援活動の現状報告、令和6年度の障害福祉サービス報酬改定についての行政説明等がありました。今回の報酬改定で取り残された諸課題等について各部会における課題を共有し、より良い福祉サービスの提供に向けた議論が行われました。
 (通所部長 須藤洋子)



じゃい子のトレードマークであるベレー帽を着用して訪問していました

3月5日、6日に岡山県の文化・芸術活動を実施している施設へ見学に行ってきました。早島町にある「ぬかつくるところ」という事業所で出会ったまきちゃんを紹介します。まきちゃんは名付け名人で、日頃から周囲の人を対象に独自の視点で名前【あだ名のようなもの】をつけています。有名人だったりアニメのキャラクターだったり。名前のバリエーションは様々。命名マキちゃんというワークショップを地域のマルシェイベントでも実施しているそうです。見学当日も職員から「めいめいマキちゃんする？」と投げかけられ「いいよ」となり、私にも名前をつけてくれました。なんと専用の用紙もあります。利用者の特性を活かした生活介護サービスが提供できていることと、来客者の受け入れが日常にあること。そしてそこで自分の得意なことを披露できるっていいなあと思いました。(地域交流支援員 ヒューガノリコ)

がつけようじよてい
 <4月行事予定>

1(月)	にゅうしょしき ふうしょぶ 入所式(通所部) かんりしやかいぎ 管理者会議	20(土)	つうしょかいしよび 通所開所日
12(金)	はる うたげ ふうしょ 春の宴(通所)	29(祝)	しやうわ ひ 昭和の日
19(金)	はる うたげ にゅうしょ 春の宴(入所)		

へんこう ついか つどこれんらく
 ※変更や追加などはその都度ご連絡させていただきます



令和6年度 社会福祉法人 友和の里 事業計画のあらまし

新型コロナの影響はいまだに施設運営に影響を及ぼしていますが、着実に新年度を迎えることができました。皆さまに事業計画の内容を知っていただきたく存じますが、紙面に限りがありますので概要をお伝えします。

まず、信頼される社会福祉法人としての取組は、①経営組織のガバナンスの強化。②事業運営の透明性の向上。③財務規律の強化。以上3点を掲げました。

地域における公益的な取組として、①福祉情報の発信及び啓もう ②学校等からの実習の場、ボランティア活動の場の提供 ③消防団協力事業所として地域への安全・安心の寄与 ④地域福祉団体等の要請に応じた施設設備備品等の貸出 ⑤コミュニティーハウスやグループホームの設備並びに敷地広場を、地域活動等の場に提供 ⑥地域での困りごと等に対する福祉職の専門性を活かした支援 6点を掲げています。

次に、重点的取組としまして、1. 虐待防止に関する取組 ①虐待防止・身体拘束適正化委員会の設置 ②虐待防止・身体拘束適正化委員会の開催 ③施設内職員研修の実施 ④虐待防止マニュアルの更新 ⑤新任職員研修の実施 ⑥身体拘束の適正化 以上、6点。

2. 人材確保・育成は5点。①介護技術・支援技術を習得するための定期的な事例検討、研修等の実施 ②職員の職務、キャリアに応じた外部研修をするとともに、支援技術の向上及び虐待防止や人権意識を高める内部研修の実施 ③資格取得助成制度の継続および職員の学びの支援 ④労務環境等の改善 ⑤人材募集についての幅広い情報発信

3. 新規事業準備は4点です。①共同生活援助事業所開設用の土地取得 ②建物建築・資金計画の立案 ③事業開始年度の検討 ④入居者及び人材の確保

4. 中長期計画の評価及び見直しを行います。①第1期・第2期(令和2年度～令和5年度)中長期計画の評価 ②第2期・第3期(令和6年度～令和10年度)中長期計画の見直し及び立案

5. 制度改正事項への対応 ①感染症対策の強化 a. 委員会の開催 b. 指針の整備 c. 研修の実施 d. 訓練(シミュレーション)の実施 ②感染症・非常災害発生時の業務継続に向けた取組の強化 a. 業務継続に向けた計画等の策定 b. 研修の実施 c. 訓練(シミュレーション)の実施 以上、2点です。

なお、「平成6年度 事業計画はその他の項目も多くあります。詳しくは、社会福祉法人 友和の里ホームページ(yuwanosato.com)に今月末までにアップ予定です。そちらをもご覧ください。

がつ こんだて
4月の献立

1	月	行事食
2	火	ごはん・味噌汁・炒り鶏・酢の物・果物
3	水	パン・ポークビーンズ・サラダ・牛乳
4	木	ごはん・味噌汁・さわらの照り焼き・炒め物・ヨーグルト
5	金	ごはん・スープ・豚肉としめじの炒め物・サラダ・ゼリー
6	土	
7	日	
8	月	ごはん・味噌汁・塩鯖・炒め物・果物
9	火	ごはん・味噌汁・チキンカツ・和え物・果物
10	水	ユッケジャンクッパ・酢の物・牛乳
11	木	ごはん・スープ・白身魚のカレー焼き・サラダ・ヨーグルト
12	金	通所部花見
13	土	
14	日	
15	月	ごはん・スープ・春巻き・酢の物・果物
16	火	ごはん・味噌汁・魚の煮付け・和え物・果物
17	水	かつ丼・汁物・酢の物・牛乳
18	木	ごはん・スープ・ハンバーグ・サラダ・ヨーグルト
19	金	ラーメン・シューマイ・ゼリー
20	土	ハヤシライス・スープ・サラダ・ゼリー
21	日	
22	月	ごはん・味噌汁・白身魚フライ・和え物・果物
23	火	ごはん・味噌汁・豚肉の柚子胡椒炒め・酢の物・果物
24	水	チキンバーガー・スープ・サラダ・牛乳
25	木	ごはん・汁物・豆腐ステーキ・和え物・ヨーグルト
26	金	ごはん・スープ・鮭のパン粉焼き・サラダ・ゼリー
27	土	
28	日	
29	月	
30	火	ごはん・汁物・西京焼き・炒め物・果物

やむをえず^{こんだて}献立を^{へんこう}変更することがあります。あらかじめ^{ごりようしょう}御了承ください

